

子育てをしていらっしゃる方への アンケート集計

(2012年12月7日)

発送数:1070件

回収数:85件 (回収率 7.9%)

*ただし全避難者への発送のため、母数には子育てをしていない世帯も含む

アンケートとりまとめ:

福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト(FSP)

責任者: 阪本公美子

集計とりまとめ: 匂坂宏枝

発送・回収協力:とちぎ暮らし応援会

実施者・問い合わせ先

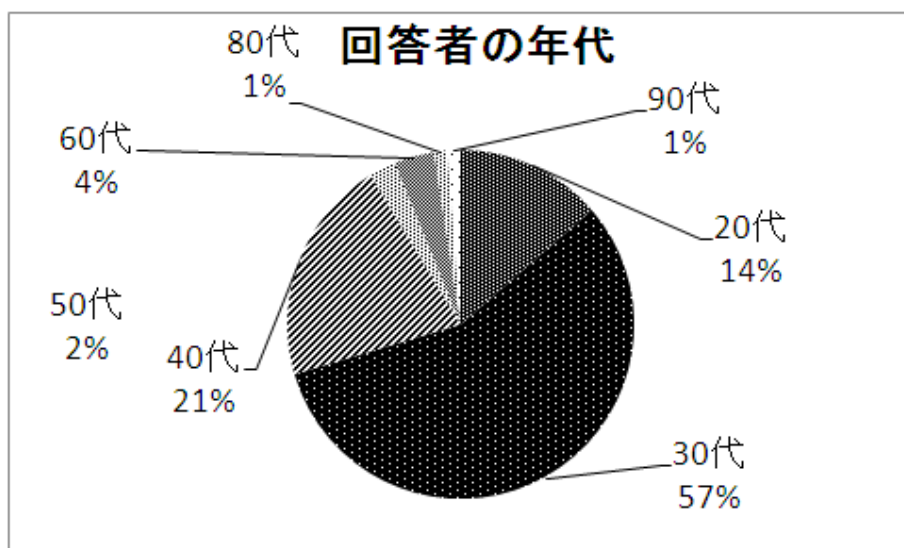
宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター(CMPS)

福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト (FSP)

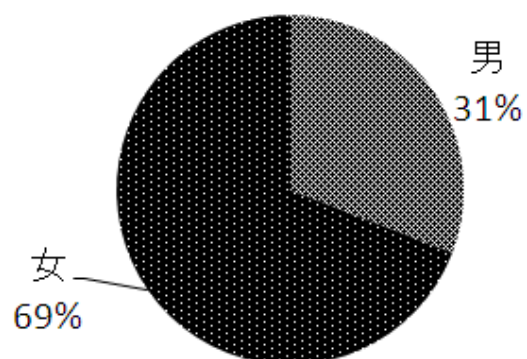
fukushimachildren@gmail.com

電話: 028-649-5228

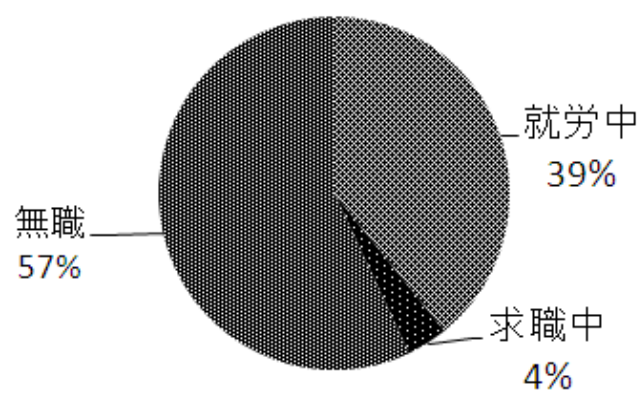
1.回答者について



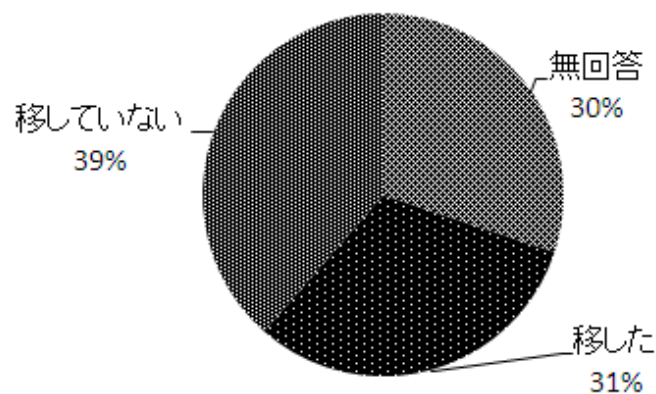
回答者の性別



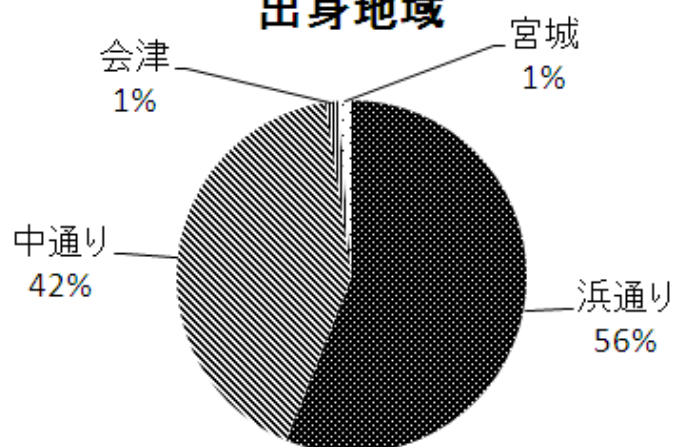
回答者の就労状況



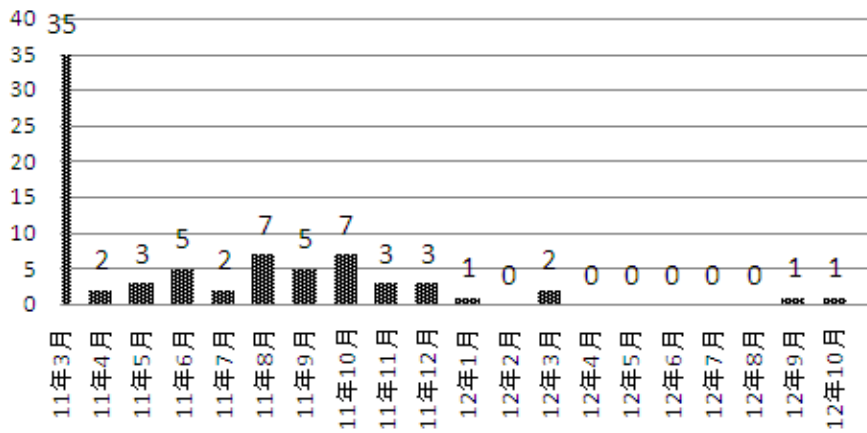
住民票の移動



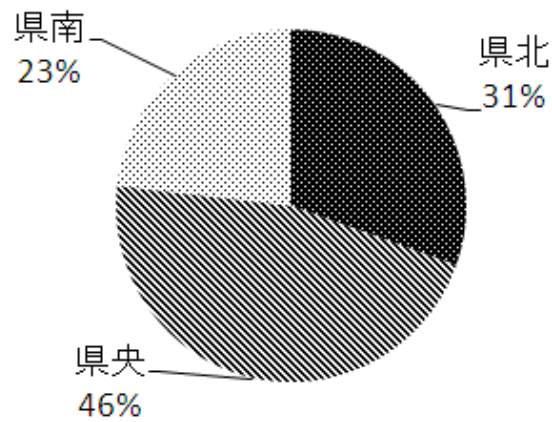
出身地域

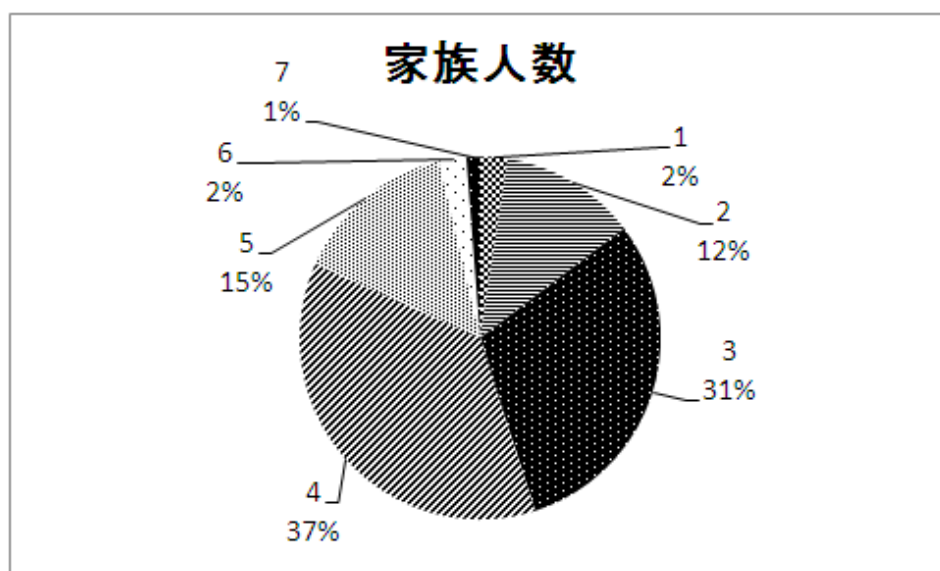
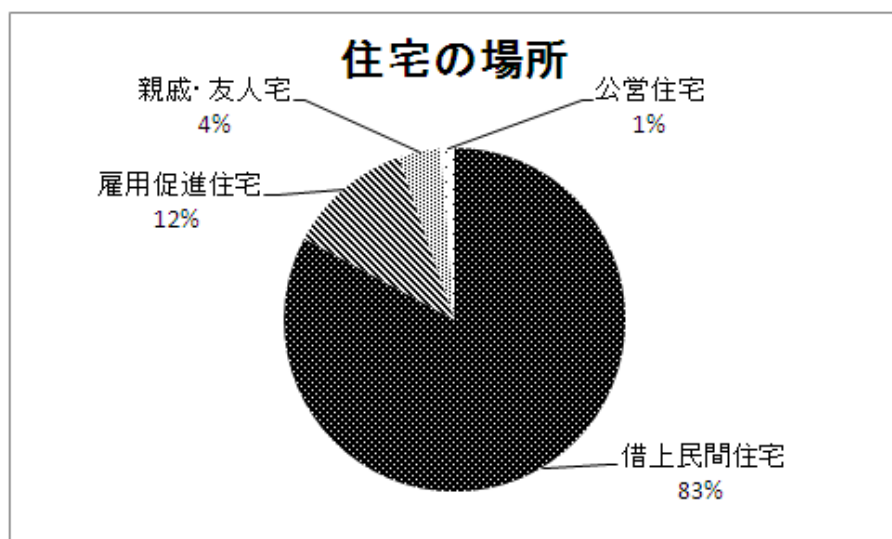


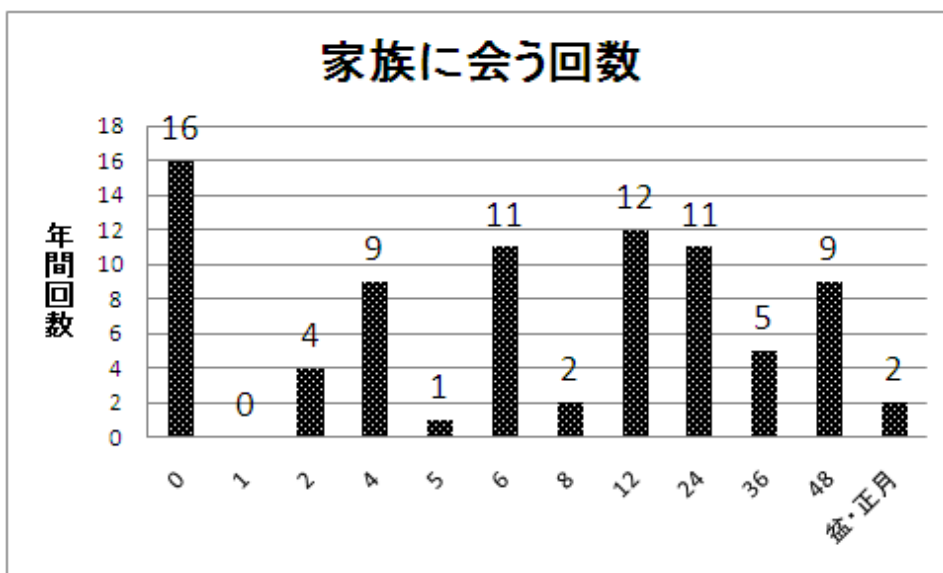
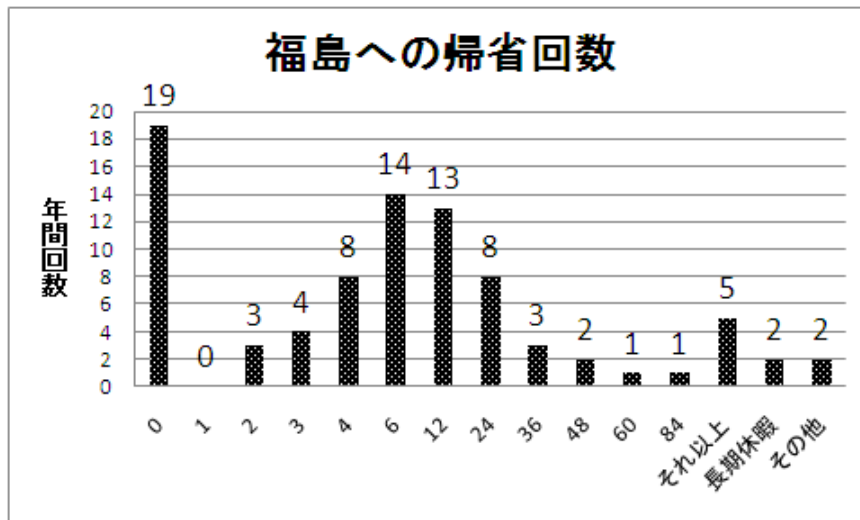
避難時期



現在の居住地

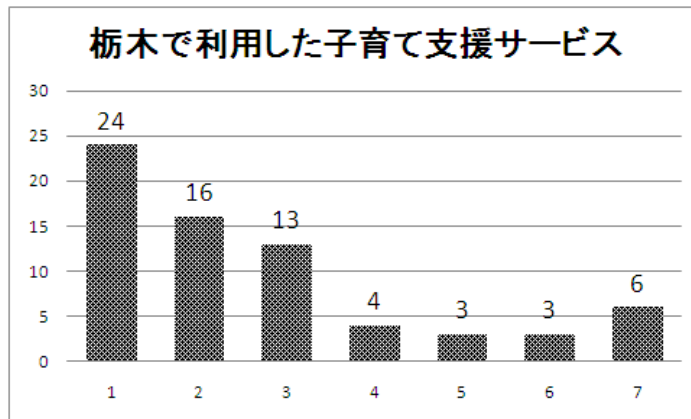






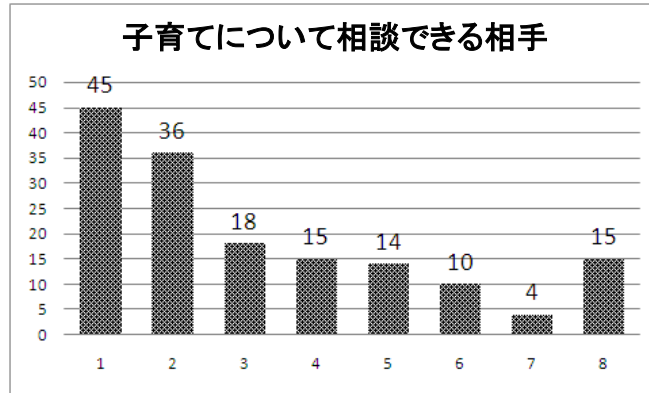
2. 就学前のお子様の子育てについて

1) 栃木県で生活を始めてから利用したことのある子育て支援サービスについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。



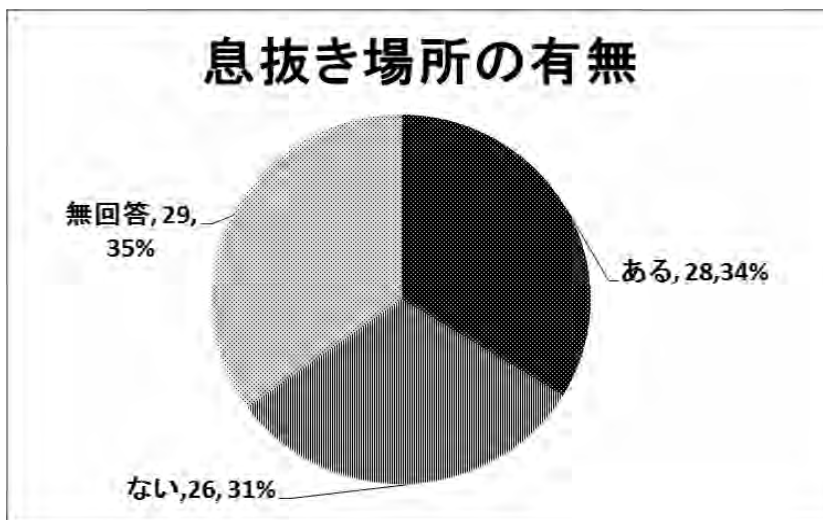
- | | | |
|---|----------------------------------|----|
| 1 | 栃木県に来てから上記のような子育て支援サービスを使ったことがない | 24 |
| 2 | 子育てサークルや子育てサロンなどのサービス | 16 |
| 3 | 福島からの避難者が集まる企画やイベント | 13 |
| 4 | 家事や子育てを家庭で支援するファミリーサポート | 4 |
| 5 | 福祉の発達相談センターの相談 | 3 |

2)あなたが子育てに困ったり、悩んだりしたときに、相談できる相手は誰ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



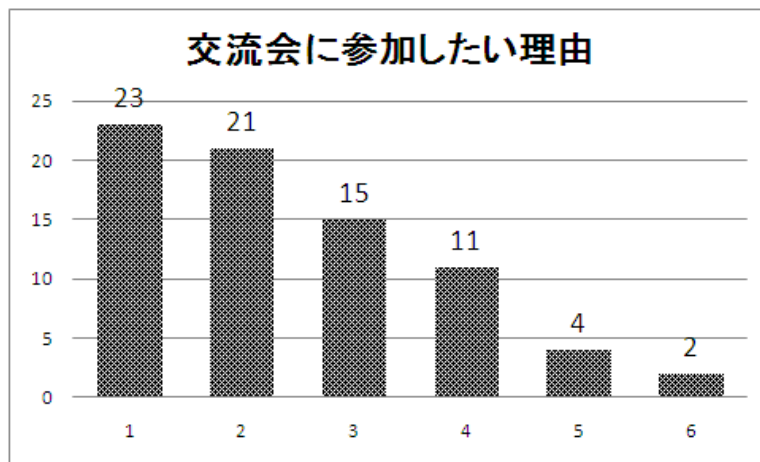
1	配偶者	45
2	父母	36
3	福島県にいるママ友	18
4	栃木県に来てからできた栃木のママ友	15
5	義父母	14

3)あなたが子育てのリフレッシュをしたり、息抜きをしたりできる場所がありますか。

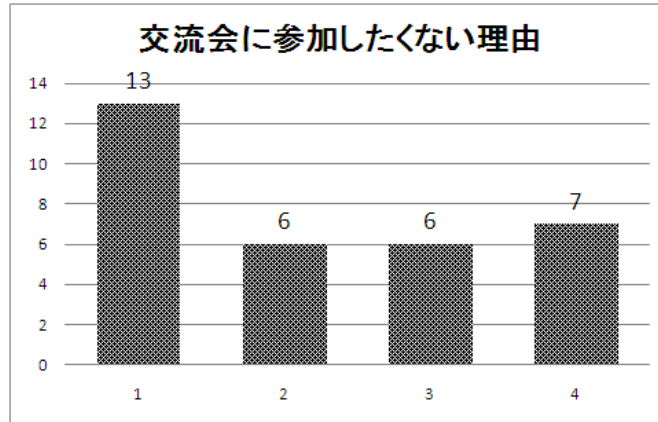


3. 避難者支援団体が開催している交流会

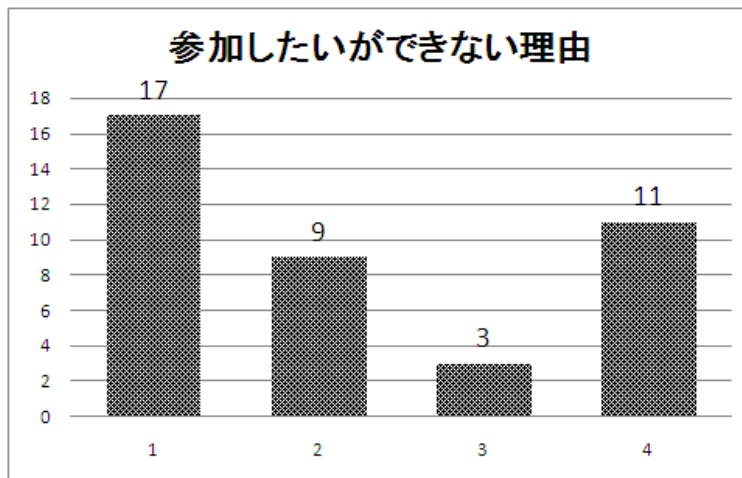
- 避難者支援団体が開催している交流会等に参加したいと思われる理由、または、参加したくない・できない理由について、あてはまるものに○をつけてください。(複数選択可)



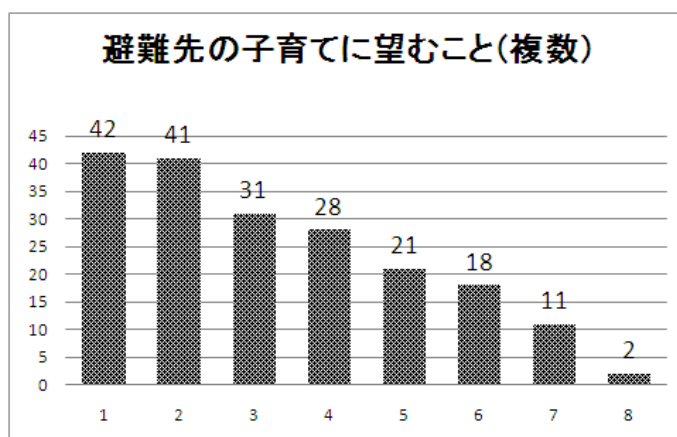
1	他の避難者と交流したいから	23
2	生活や子育ての情報が得たいから	21
3	リフレッシュになるから	15
4	外に出る機会になるから	11



1	特に問題を感じていないから	13
2	自分の話をするのが嫌だから	6
3	外出がおっくうだから	6
4	その他	7
	合計	32



1	余裕がない	17
2	場所がわからない	9
3	交通手段がない	3
4	その他	11



1	子育てに役立つ情報提供	42
2	栃木での生活に役立つ情報提供	41
3	放射線から子どもを守るための情報提供	31
4	子どもの発達や健康に関する相談	28
5	幼稚園や保育園に関する情報提供	21

5. その他、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

交流会などイベント

- 交流会等でいつもお世話になっています。
- いつも家族全員楽しい時間をもたせていただき、ありがとうございます。毎回お世話になりまして、ありがとうございます。
- 以前、こちらのボランティアの方が開催してくれた福島県の方々との交流会に参加させて頂き初めて他人に子供を預けて2時間も過ごさせて頂きました。
- 栃木の人とはどこか一線をおいて話をしてしまう私ですが、同じ福島の方とは安心して色々話をさせて頂きました。また機会があれば参加させて頂きますね！！栃木県内に知り合いがないので、子供にも一緒に遊べる友達をつくってあげたい。余裕ができればぜひ交流会など参加させてもらいたいです。

交流会などイベント

- 大きなイベントが開かれるのが宇都宮ばかりで、子供2人を連れて行くのは難しく(場所、地理等もわからず)いつも参加したいと思っても遠いので行きたくても行けない。
- 仕事をしていると、参加したくても現状では難しい。
- 母子避難されている方や未就学児をお持ちの避難者の方との交流の場が少ない。交流会に参加してみたいが、未就学児がいる方の参加が少なかったらと思うと参加をしづらしてしまう。(年配の方ばかりだと・・・)
- 福島と言っても地域によって補償額が全く違います。なので他の地域の方とは何を話せばいいのか。全く立場は異なるのでピンポイントの交流会は難しいだろうなと思うのです。また同じ郡山でも線量の高さも考えも様々なので複雑です。ボランティアでこのような会を立ち上げていただいたこと、本当に本当に心強く感謝しております。ありがとうございます。

自主避難

- 福島市から自主避難している方で私と同じ子供と二人きりで避難されている方と知り合いたいです。子供の年齢も同じなら、いろいろ相談したり、自主避難と二重生活とだんなさんと別居という三重苦を話し合いたいです。同じ苦勞をされているんだと、より分かりあえる気がします。子供の幼稚園をどこに通わせたらいいのかとか悩みはつきないです。民間借上の2年間が終われば福島に帰るしかないのか・・・とか考えても考えても答えが出てきません

情報

- 子育てサロン等へできるだけ参加するようにしているが、なかなかママ友達ができず、子供と二人きりの生活が多い為、ストレスがたまる事がある。地元の病院などにかかる時、場所が分からず苦勞する。評判などを知りたい。
- またそのような方は、どんな所を利用されているのか知りたい(子育てサロン・サークルなど)避難している地域(宇都宮市)の子育てサロン・支援センター・サークル・一時預かりなどの情報が欲しい、相談したい。
- 屋外、屋内での子供の遊ぶ場所の情報がほしい。親も気分転換できる宇都宮市内、市外の情報がほしい。

情報

- やはり、地元と違って、こちらの土地だったりイベントの知識や情報が不足すぎて、とても辛くなる時がたまにあります。福島にいた頃は、子供たちは常に山や川や海の自然と触れ合いながら遊んでいました。こちらでは、そういった場所も自分たちで手探り状態で見つけながら遊びに連れては行くものの、限りがあるため、つい家に居ることが多く、前とは本当に生活が変わりました。今一番欲しいのは、こちらの同じ世代のママ友ですね。そういった人達と触れ合う機会がなく時々孤独感を感じてしまいます。
- 在宅ワークをやりたいのですが、あまり情報がないのでもっと情報がほしいです。

困りごと

- 親の体調不良があってもすぐ病院へ行けない。一時預かりの手続きが毎回役場へ書類を出すのが面倒なので通院そのものが続かず、なかなか完治できない事が困ってます。
- 仕事を始めましたが、身内が近くにいないので、子供が具合悪い時に迎えに行ってくれる人が居なくて困ってます。急な用事にも対応してくださるファミリーサポートが欲しいです。
- 栃木県の方々には日頃からお世話になっており。感謝の気持ちでいっぱいです。避難して1年になり、普通の生活がどれほどありがたいか(子供たちを外であそばせるetc)福島に自宅を残しており、こちらでも生活も経済的に大変になってきて、11月に戻る予定になってます。親として、どのように子供にしてあげるべきか、かえってから悩んでしまいそうです。